



☆今月のテーマは「体について知ろう(5官の働き)」です。

皆さんは、「5官（ごかん）」という言葉をご存じですか？

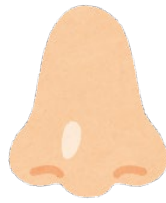
5官とは「目、舌、口、鼻、耳」のことで、顔の上にある5つの感覚器官です。

それぞれ「見ること」「食べること」「話すこと」「嗅ぐこと」「聞くこと」という機能を持っています。

## 五官と五臓の関係



目⇔肝



鼻⇔肺



舌⇔心



口⇔脾



耳⇔腎

五官のそれぞれが五臓と深く関わっていて、例えば目の五臓では「肝」との関係が深く、舌は「心」と関係があります。

「心」に何か異常があると、味覚の変化などで舌に何らかのサインが出ます。

「口」と鼻は唇の色やその光沢は全身の気血の状態によって変化します。

「鼻」はのどを通して肺に連絡することから「呼吸の門戸」とも言われています。

さらに耳には様々な経脈が集まり、腎精と深く関わっており、腎精不足が耳鳴りなどの症状として表れることもあります。

## 子どもがかかりやすい五官の病気



◎ウイルス性結膜炎・・・白目とまぶたの裏側が充血し、多量の目やにが出るのが特徴です。

◎急性中耳炎・・・風邪をひいた時などに、鼻やのどの炎症に続いて起こることが多く、高熱や耳の痛みなどの症状があらわれ、耳ダレが出ることもあります。

◎口内炎・・・粘膜に赤い腫れや、ところどころに白い斑点がポツポツあらわれます。傷、ウイルス感染、精神的ストレスやビタミン不足などの栄養の偏りが原因で起こります。



体は全て繋がっているということが分かりますね！

皆さんもこういう体のサインに気をつけながら過ごしてくださいね！

